

バスの前途を憂うる人たちが大勢  
集つて意見の交換をする会を開いた。この  
会合を重ねて農業者の立場からバス死  
守を如実に示す具体案を練ろうといふに  
あらうしかつた。

第一回に集つたのは歴々のバステンゼ  
であつた。バステスを思うことにかけて  
は人後に落ちない熱血漢で、仕事別に見  
ると公職者は市長、市議、組合幹部、商  
人、重役、青年団幹部、農家等で、それ  
ぞれの立場から意見の發表があり、熱意  
に慎重に満ちた会であつた。

しまゝに動議が出てバステス更生に最  
も役立つ横貫組織として農村協会を結成  
し、F A R E S P に加入する案を採択し、  
討議の結果

1 本日は一部の農家レか出席していな  
るが、広くバステス全農家にかけかけ  
る必要がある。

2 それには連合日本人会の組織を利用  
して代議員会を招集し、更に F A R E  
S P の実際を説明して加入を勧説する  
3 市長市議の協力を得て法的に之をま  
とめる役割をしてもらう。

4 こゝに一応話が落ちついた模様で  
ある。

ここで吾々の考えたい事は横貫組織と  
農家の自覚という問題である。前述のよ  
うに、ある世訪人の發起によつて会合を  
催し、幸いに F A R E S P の議が出たが  
う問題を連日会と公職吏に委ねて、わが  
事了ん奴とし、これでバステス更生疑  
ないと思つたら大變である。

今度の会合の提唱者の意図が F A R E  
S P 結成にあつたかどうかは番うかでな  
く追々と組織へ發展し持ち込もうとする  
のがながたが、要は農家各自のバス  
トス死守申合せが目標で F A R E S P は  
そり看板（ラッカード）であつたかも知れず  
バスの全農家がこれを加入することは  
非常に結構などであるが、そのことだ

バ  
ス  
ト  
ス  
週  
報

バストスを生すか殺すか

第三百廿二号  
昭和廿一年  
六月十日  
登行

DIRETOR  
KOITI MORI

REDATOR  
SHION ODA

RUA PRES.  
VARGAS 188  
C.P. 112

BASTOS  
S.P.

謠代  
一九五八年  
80 -



ALEATORIA IMPERIA

九山洋服店へ  
BASTOS  
C.P.  
代々  
一ヶ年  
80円

# Relojaria Confiança

T NAKAMURA TUPA

アリアンサ

マル力各種腕時計  
婦人用・紳士用  
いづれも保険つき

ツツバパン市 ポントデオニブス

居れ動く家に一本の支柱を擇さないであ  
らうから。  
支柱とは何であるか。他人に支柱を擇  
して貰う必要はない。各自が一人々々も  
つてゐる「結構え」を直ちに支柱とすべ  
きではないか。  
数日前已の人アリがこんな話をした。  
「私の区はもう教家族しか残つていませ  
ん、幸に、かたまつてゐるので、中の一人  
が抜けない限り大丈夫ですが、どうして  
も抜けねばならぬ時は已があとを引受け  
るよう中合せしています」  
この心の方を各所から実行出来れば、

このやり方を各所でも実行出来れば、比較的農地は同様の手で守りやすく省力化する。前記P区にもあるイタリヤ人家族は人物が勝れ日本人も及ばぬ常識家だそうだが、大半は平氣で豚を放ち飼ひにする平合いで弱氣の日本人など圧倒的敗利となり相である。

バストバスを去る人は經濟的事情ばかりではなく隣近所がバストになり、牛豚放畜に作物を荒されると、つい嫌氣が生じて軒耕とう人も多いであらう。

F H R E S P 結成も大功なことだ  
かと考へて大功なことは、最後の線を守  
る為めに各部隊相互に連絡と緊密にし  
て今日以上退植者を出さない様にお互ひが  
懸命にならぬがならないだろ。

そこから上級更生運動の目標が F H R E  
S P である。その他の組織であろう。  
一にも二にも、一人々々の心構えによ  
つてハズトスは更生もする。壊滅もす  
きと警告したい。

京野四郎氏の眞情に感謝

去る五月廿七日第一回農家懇談会の告記事を漏報で見ると、聖座の京野四郎氏が世間人の西村英一さんへ手紙回時頃電話をかけて来た。もしバスト又更生運動が即刻起つて何事かきするようであればバストス出身の吾らも及ぶお乍ら本援する、官府への申請その他の何でも援助するから遠慮なく申されたいといふことであった。西村さんは感謝して曰く、サソハウロからわざわざ激励してくれることだ。ありがたいと思うと涙声だった。

珈琲栽培は餘技

珈琲を植えて見ようと計画する人が最近  
バストスに多いという。勿論余技があるので土  
地を荒立てよりよいといつてやけだ。苗の仕  
立から自分の手でとつともも趣味とて面白い。

功罪のセメントをせ詭してくれとの  
御依頼が多くありますので、左記の  
ようにて西本清人氏と相談の上、取  
扱御ねがいする事になりました。  
御利用下さい

カフナ・ゼメンテ・ムンド・ノ・ボ  
（その他の種類も取扱）  
右は州農務局より配給のもの  
数量は何キロでも希望通り申込まれたし  
申受期は六月三十日迄でメカリます

クランジヤ ハストス 事務所  
西 本 清 人

## 養蚕業の将来に対する

私の感想

2

○養蚕協會設立後に於ける  
蘭州布況と養蚕多忙

の伴わない米、ミーリヨ、バクタなど

輸出の伴わない米、ミトリヨ、ハタタなど日常生活に久く可からざる物資にしても經濟安定のないラジルでは、例へば今日未だ四百針にて居たと思へば明日は一躍八百針となり、その価額の大差は甚しい。昨今のミーリヨなどその通例であらう。協会設立後の高生糸の値段は大した変動もなく続い様で、バストスの場合は特に大差があつたとは思はれませんが、それがよそでの所では非常に安値で、飼育を父めようとする人もあつたが、之も一応起り得る現象です。年間必要外のもり日本において買うのが業者の手で、加班、棉糸、いぐれも同じことが言えると思ひます。だがここで一言私が申上しておきたい事は生糸界に於ては人造絹糸に押されることは少しきかず時流があります。一時盛んでは小をきかず時代、又近年ではナイロン時代と、一時的とはいえ、人絹が中々あつたティヨン時代、又近年ではナイロン時代との品格より下った事はなく、全纖維が、そういう脅威に襲われても、生糸は生糸とての品格より下った事はなく、全纖維中、最上のものとされ、居り、生糸に勝る人絹が一朝一夕に出現するものではあります。斯うして長説義をするよりも、では何故聖州には必要なしといわれています。日本移民を、協会の申請に応じて二百家族も養蚕移民を許可したのでしようが、に対するゼンチメンタル的感情から許可したのでしょが、否決してそんななまやせん、ハモのではなく、ラジルに於ける新興産業の一として必要欠く可からざる養蚕に付し、増産、進歩、發展を目標とする以外のものでなく、かうした見地から云ひ得る事は只單に養蚕は日本人がやつていいことだ、日本移民の特殊産業などをひと人ひとの権に恩つているのでなく、必ずラジル新産業の大宗たらんとの大闘争を示すものと確信するのであります。

経営業の現況を大体御知らせしましょ？現在は何程現物があつても足りない模様ですが、それは生糸の生産減少に付いて、外の用途が激増したからです。これは、アラジル国内に止まらず全世界の現況なります。先般（五月十五日）会議中 F A R E S P を訪れたアルゼンチンの織物業者は、アラジル生糸輸入の商談に未だいたります。又鉄のカーテンの向うのボーランドからも輸入希望の申入れがあり、本邦ボツヌムが開催される世界農工業展示会にて是非アラジルの養蚕關係資料を展示すべく出品方を依頼して来て居ります。当国内で生産過剰となれば輸出の途さえ開かれようとして居る今日、政府としても、その線に割う様努力することは事実で、伯銀、洲銀は昨今近養蚕に対する貸出しは中止して居りますが、来年のサフラキ前にして一せりと貸附が行われるという朗報さえ入って居ります。

又今次連邦議会で為替改革を前にして行はれる經濟政策立案委員会に於ても、生糸輸入に対する八〇%から百分の課税が討議されて居ります。從来通り輸入許可があつても實際問題としては輸入不可能たる対策が講ぜられております。それが改為替改革后は国内生糸價格額が輸入希望國より安ければ外貨獲得の意味からも輸出は可能となり、又國內相場の牽制となり、飼育者にとっては有利である様に考えられ、大いに希望がもてるのであります。④次頁へ↓

力  
の  
大  
奉  
仕  
ツ  
ウ  
リ  
ヌ  
タ  
ル

- △防東商店では五十銭買物をする  
二十銭のシネマ券一枚くれるという  
が……ホントかね

△ボクは百五十銭で紅茶セト買つたら  
三枚戻されたから、買物代は九十銭になつたわけだ

○そんなに奉仕したら、つぶれはせんがね  
ハ配だよ

△長いことやつたら大損だろうが六月  
中の奉仕だとさ

開業十年自祝といふから、ちと位リ  
ベートよこしてもよからう

○シネマへ只行けるとはありがて

又奉年年度の蘭価についでは本年七月月初旬  
カンピーナスで行われるパウリスタ養蚕  
協会に於て具体的に、飼育者、製糸業者  
間で州政府立會のもとに最低価格の設定  
を行ふ事になつて居ります。

### ○ 結 び

日本では古来生活は衣食住足りず礼節  
を知るといつて居るが、人間が生活にゆとり  
を持ち、向上進取の精神を持つていろ  
限り、衣食住をかまわぬわけにいかず、  
中で最も必要なものは衣美がありおよ  
乎供から老人に到る迄、生計が豊かな  
水はある程着かざる氣持があると思はれ  
ますが、その約束のある限り衣美と  
の生糸の存在は保証されてゐるいえまし  
よう。これから老人に到る迄、生計が豊かな  
も然りと考えざるを得ません。  
そこで今まで長々と書き綴つたことを  
一日に要約すれば、養蚕業に春が来つて  
ある折角現在まで行つて来た人はつづ  
けて飼育すべきだとお嘆めしたいのです。  
又これから始める人にも、けつこうだな  
らあやりなさいと言いたいのです。  
だが来年必本百針以上するがと蘭の価  
値を目標に始めうれろなり、その希望  
は保証の限りではありません。  
しかし桑園があり飼育室がある人々は  
年に何回でもよいからたとえ五、八、  
トラマでも飼育する氣持を起して欲しい  
ものです。同時に必ずや来るであろう養  
蚕の春とバストス人のにこやかな声をあ  
かいこを通じて見ることが出来ると信じ  
て新念一とやまないものであります。  
(オワリ)

### 津青年野球予選と決勝

パウリスタ銀三ニオール野球予選は六月十日  
東部(パン、ホンペイア、マリリア)はアリヤ球場で  
西部(バヌス、ルセリア、ドロモナ)はバストス球場で  
行はれることになつた。

右の東部、西部の各二勝者が来る七月一  
日大ズワルドクルス球場で決勝戦を行ひ  
優勝チームが本年度パウリスタ代表として  
全伯準青年大会へ出場することになる。

### 準青年野球監督決定

ハズトス準青年野球軍の監督には矢田  
部厚君が就任した。  
兩君とも年こそ若いが人柄、経歴とも  
申し分なく必ず準青年の農校する處  
とあるであらうと好評噴々である。

Debulha de Milho  
天候恒慢次第とぞ御用命下さい  
御用止煩に晝夜日曜とも兼行大馬  
力をかけて御用命に応じます  
連日の雨で又々ミーリョ  
不足の模様……



### ミーリョ脱粒

フロリット街野次一衛

確立期に至れる伯国蚕業  
橋本光義

元未蚕糸業という生産業はその性質  
上より見ても起原は自給自足時代に於ける  
農家の一貫作業であったが、次第に發達して現今の如く各々分業独立をなすに  
至つたものである。古来農家は蚕を飼つて  
繭をとり、繭から糸を操り、機(ハミ)に  
て衣物に仕立てたものが、安政の頃より生糸が対外的にも商品として取引され始め養蚕業、製糸業が順次發達したが、明治の初期には時代の変遷と急速な進歩により、蚕種業、養蚕業、製糸業、絹織物と分業独立の途を辿るに至つた。しかし分家はしたけれども蚕糸業の本家は依然として養蚕業である以上、收穫の保護と併せて蘭価安定という大きな土台石の上に養蚕家を安置することこそ、蚕糸業を確立せしめる上に於て、従対次々可かうなる條件であると私は確信する。

### 製糸業とての觀点

製糸業より視る原料蘭の良否如何は、  
独り養蚕家のみの問題ではなく、蚕糸業全  
體の興亡を左右する分歧点であり、絶対  
の力であることを力説したい  
かくの如く重要な鍵を握つて居る養蚕  
業を、いそいと見ると非常に憂慮すべき状  
況の盲點を已藏して居るようと思われて  
ならない。以下感じたまゝを率直に披瀆  
して双方共に反省認識して業界の進展に  
資したいと思う。  
1 人並以上に良質の蘭を作ろう  
養蚕家は第一に蚕種だ、その次に蘭価  
だといふ。一応筋の通つたお説だが、飼  
育法の上手下手は棚上にして、自ら作

た蘭文は人並以上に壳りたいといふ人情味は、いただけない。蚕を飼つて金もうけをしようという氣持をかれこれいふわけにはいかぬが、人並以上の良質の蘭を作つて金を儲けた上に、養蚕を基礎的に研究して居る御仁は失礼乍ら養蚕家中に幾人ありや

現在伯国蚕糸業者の立場から見るとそれは蘭価、糸価の問題よりも、もつと重大な点は養蚕家の自覚、作柄の安定策、上簇法の改良こそ結定的な緊急問題であろう。原料の優良化こそは製糸の經營を容易ならしめ、工價の低下、生糸の増産と並行して東漁を向上せしむるものもあり、引いてはこれが蘭価をより良くせしむる所以である。

故に一貫作業の目的達成の為めには、兩者の緊密なつながりを以て相互の利益増進のため、指導及研究こそ養糸業存続の限りなく永遠の路であると信あるものである。

### ○ 稚蚕飼育法改良が「鍵」

然るに近年蚕種改良が長足の進歩をとげていふに拘らず、年々グラム当たりの收歩合が低下し、加うるに蘭價の不良化は、一體その原因は如何に存するかやあろうが、飼育管理上の最大の欠陥を衝いて改善すべきは速に改善し、善処すべき限り善処すること良蘭を得る、ちが道であらうと思う。

最近の蚕種が製糸原料蘭として非常に優良化され、同時に稚蚕中の發育に於て從来種よりも發育率が非常に旺盛に成つて居り、飼育法及用桑葉が度々低下し、為めに桑園の荒廃を甚しきもののがある。適度の施肥をして桑樹の飼料価値を高めることは今日の急務であらう。

### 3 量より質（採立量について）

量のみを目標とする飼育量が無理を生ずるは自然の理である。その結果收蘭の減少となり、糸量、糸質の劣等を生むに到る。現在の蚕種は正しい飼育に依れば優に十八パーセント以上の糸量を有するにも拘わらず、十六、三%せいかが証明される、のみならず、量的飼又蘭は一キログラムで約五百粒が標準とされて居るのに、七百、八百、甚だしきは九百粒の蘭さえある。いかに蚕種の魚駄掃きが多いか、桑不足をしていかが研究して居る御仁は失礼乍ら養蚕家中に

新入荷  
御せらし

浮田金物店

○○○○○	カツサドーラ	カツサドーラ	ハナミ
	デイロン	12 20	肉魚焼アミ
	レイテ	わかし	瀬戸物塙入
	アルミ	茶じん	天ふら上ゆ金ヒバシ
	シリカラ	シャヤ	トラベツサ
	1カラ	カエ	チャワン・コラフト
			ローサ
			類

○稚蚕飼育法改良が鍵

然るに近年蚕種改良が長足の進歩をと  
かていろいろに拘らず、年々少くも当りの收  
歩合が低下し、加うるに品質の不良化  
は、一体その原因は何れに存するのであ  
ろうか。飼育管理上の最大の欠陥を衝いて  
改善すべきは速に改善し、善処すべき  
限り善処することを良識を得る、ちが道であ  
ろうと思う。

最近の蚕種が製糸原料として非常  
に優良化され、同時に稚蚕中の発育に  
於て從来種よりも發育率が非常に旺盛  
に成つて居り、飼育法及用桑葉が斐つ  
て居るにもかかわらず、從来通りの飼  
育法を適用して居る、その結果が先づ  
以て收蒿不足の最大原因である。

桑園管理の不合理、栽培過度による  
低下し、為めに桑園の荒廃を甚しき  
如

稻蚕飼育法改良の一鍵

た箇文は人並以上に売りたいといふ人情味は、いただけない。蚕を飼つて金もうけをしようという氣持をかれこれいふわけにはいかぬが、人並以上の良質の糸を作つて金を儲けた上で、養蚕を基礎的で研究して居る御仁は失礼乍ら養蚕家中に後人ありや

現在伯国蚕糸業者の立場から見るときは価値、采価の問題よりももつと重大な点は養蚕家の自覚、作柄の安定策、上簇法の改良こそ結定的な緊急問題であろう。原料の優良化こそは製糸の經營を容易なくしめ、工賃の低下、生糸の増産と共に、行つて來漁を向上せしむるものがあり、引いては之れが価値をより良くせしむる所以である。

故に一貫作業の目的達成のためには、兩者の緊密なつながりを以て相互の利益増進のため、指導及研究こそ蚕糸業存続の限りなく永遠の路であると信あるものである。

育が收嵩量を激減し、且つ嵩価の低下をよぶ両面的な損害の原因をなしていふことは察知するに難くないものである。  
原料 嵩の優良こそ蚕糸業を左右する絶対の鍵である  
故に百尺竿頭更に一步を進めて養蚕家がこれをとてその理念を全うするならば、伯國の蚕糸業と嵩山も必ずや教誨の終焉を遂げる事疑ひない

關稅法の改正により輸入生糸と國產生糸の値引きは六十度を過ぎ、外國絹糸と絹織物の輸入を絕對的に歛ち功るであらうとし業者への不安恐怖を取り去るのみで誠によろこばしい。

一方全世界の生糸需要が復活し、生糸用途の廣範囲の發展は、既に歐州方面より取引の照合するあるに到つたと聞いで、幾多の情報を綜合して考察する時は反つて政府にすぐつて保証を求めるよりも、寧ろ現況を押しつけの最低価格の協定を業者で取極める方が、より安全であろう。この協定が、何程に落付くか、もとより不明があるが最低六、七十銓ならば绝对安価價と見て過言ではあるまいと思われる。

故に養蚕家は自己經營面の研究と併せて優良菌の蚕作に専心努力して頂くことに依つてラジル蚕生業も愈々基礎的に確立するに到るであろう。(了)

農業者懇談會

一世話人の辯

西村英一

去る五月二十七日農業者の懇談会が圓  
競社の好意によつて同社のサロンで開か

世話を人五名の外十三名、他は参考意見を述べて貰う爲めに私達の説旨に賛同して下された方や傍聴者がありました。特に畠中市長、農業技師ホーリス氏、谷口連日会長の出席を得たことを望外の喜びとします。

開催する広告記事を成文にして届ければよがつたのですが、あの広告は一二ヶ所誤解を受ける文面のあつたことは私の不用意であります。すめせ話人一同が集つて趣意書を作り、有力者の名を連ねて一般に呼びかけるべきであったと後悔しております。碌々離れた御家人くかれみたひな五名が、きれない雁首を、此の寒空にならべて見ても大の遠吠としか受けられぬでも仕方がありませんでした。

ところがこの遠吠に応えて当日教会所ナンバウロから京野四郎君が当日の会合を況して激励の電説を下されたことを感

謝ります。世話人同志の思想や性格は必ずしも一致していいな、が、お互に失通感は發見されます。それは現在の経済的リ不安全、必ずすれば克服してバストスに安住出来るかと云う問題です。この効実的問題は世人のみなうす全バスストラ農業者の悩みであり、ひいては商工業者の関心事でもある筈です。

戦前滿州を除いては最も大いに日本人の集団地とされたこのバストス移住地がこのまま放任される立派なタラサを

修理は確實で定評あり  
萬年筆パッケルその他  
有名 沢山入荷

送り出し、集団ムダンナ追計画されるようになつて、やがては荒廢地になる怖れがある。ムダンサしてゆく人達の動機は色々でも、その心情は後ろ髪を引かれる思いで明朗なものではあります。こういう情勢の現在、一度百姓の集会をして皆何を考えていらるか、どうすれば明日の希望を持てるかと話し合うのは無意義でないと思ふ。たゞ、は明瞭で落ち合つたとき力石一きのみ乍ら意見の交換をしたのでありました。

大きなスローガンをかかげろなう「バストス更生策」と云えさせうが、そこ迄發展せよとも一度百姓の集会をし、バストス經濟の源泉が農地にあるといふ達前から百姓の様の連絡(結)を作りたいのが念願であります。集会を主催する団体を色々考えましたが、生産と經濟の問題でありますので産業組合が最も適当と判断致しました。ところがバストスには週報社が魚尾池帶だから、朝日や毎日のよう言論機關と一緒に尊重していきますからとお願ひしまさと相談したが結果主催は出来ぬが場所を提供しようといふことになりました。主催は五人の世話人とし、その内三人は事務承諾ということになりございました。一般傍聴者も歓迎することになりました。居りましたので、もし場所が狭いようならバストス産業会館を借りて、に手筈をきめて居りましたので開会時間を二十分延長したことをあわびします。当日はパンチランテ組合からも会場を解放して下さる申出もありました御厚意ありかたく思いました。

某会を開くに当たり先輩吉内さんが挨拶を1回お詫びと目的を述べ、不肖が進行係を承ることに相談していただけで万事は某会の上と氣安く詰合つて居りました。我々の意圖は明瞭で單純そのものでしたから講演や総業の必要はなかったのですがあります。事前に私の不手際から取扱いを招いたことを恐れ



二〇〇

さて農業者の懇談会も數次重ねて来る

死亡通知並已  
會葬御  
禮

會葬御札

連絡會議が必要になつてくることも予想されます。が農産の加工業が計画され、經濟的な事業が新興される氣運に發展される事も予想されます。同じ事業面では、活躍している産業組合がその數に異常を示さない限りません。或る組織が生れるを見て、その準備の為めに委員會が出未るかも知れず、又は月足らずの團体が速成され、それで栄養不良で自然消滅するかも知れません。

我々世話をバストスの将末に對して  
その討策に何の成案も自信もないのが事  
実です、第一回の集会に對しては八方破  
綻の構えで臨んだのでありました。  
農家がその事業の經營上、資金、労力、技  
術は三つ共、大事な要素で我々にその中  
のどれか或は全部が不足していなければ現  
状です、政府は農業保護政策をとつては  
然り労力や技術面から見たうる農家自体が  
改善する余地はないでしょうか、こうし  
た見地から産業別に研究討議して見た  
と思いまして、或は更に有利な産業は左  
いだろうかと考えて見ることも必要だと  
よう。農産加工、畜産加工、機械化農業  
灌漑、肥料、地力維持、農業剖、殺蟻法  
土壤分析、霜害対策、農業圖書館、試驗  
場等の議題になります、その他金融の  
労力導入も重要な問題です。  
司会者としましては最初から討議は  
時間の空費になるおそれがあるので、農  
業者の直面している問題に解決の指針と  
なるかあろうと思われる各方面の権威者  
から、それとも立場から見た参考意見を  
聽取し、それらを綜合し或は分析批判して  
後日検討の材料にするつもりであります  
左。発言者の氏名とテークは、いずれ書が  
ますので、ここでは割愛しますが、以下  
次第です。聴取者や先入観念に捉われ  
まぬのがあつたので次回の折合せや方法  
的に行動を起したままで、何の野  
意もなかつたのであります。勿論交代がせ  
きしき貧乏つもありありました。

名位

前御交誼を頂きました方に御報うせ  
申上ひます

追而当日はあゝにくの悪天候にて雨  
中遠路御会葬下さいなればかりで  
なく、花輪香草料を御贈り頂き御  
芳志の故幾重にも御礼申上ひます。

一々参上御れに伺う可きでございま  
すが署儀下ら紙上を以て御挨拶申上  
ひます

夫、角南勉、儀永らく病氣療養中で  
ございましたが、天主の御召しによ  
り去る五月廿一日午前三時半永眠昇  
天致しました。同日午後三時出棺イ  
タレージアバストスにて告別式後バスト  
ス墓地に埋葬いたしましたことを生  
前御交誼を頂きました方に御報うせ  
申上ひます

追而当日はあいにくの悪天候にて雨  
中遠路御会葬下さいましたはかりで  
なく、花輪香華料など御贈慰奠き御  
芳志の故幾重にも御礼申上ひます。

一々参上御禮に伺う可きでございま  
すが署儀正ら紙上を以て御挨拶申上  
ひます

南京美譽

聞くところによると、角南家は越心有力トリヨウ由  
故主葬儀に預いた香典を全額香典返しの代りに  
連日会・中央区・バストス婦人会・聖母婦人會・イソレーニ  
大家政学校等、公共団体へ寄贈せられたとのこと  
御奇萬の至りである

民主的には討論は尊重すべきものですが、第一回会合の決議が組織の統一まで到達したことには確に時間の節約になりました。故に今後の集会を誰に司会されると備委員会とでも云う會議に附扱すべき筋合と思ひます。我々世話を取扱うには過重の責任であります。この觀点から翌日古川さんと同道で各口連日会長を訪問し連日會に取扱ひて貰うよう一度の承諾會をやつしておろうことを得て時間き更に短縮したのであります。午後からは同区の青年主催の運動会が始まりに第二次、或は第三次の会合に於てまろうとこう趣向であります。産業別に研究討議されるであろうと、やがて正午をすぎると、予想して、その専門の智識を披露して下さるよう依頼した方々は不日その機会が訪れます。それであつうと思ひます故、更に御研究室は区長吉本惇氏で、サイハイを振り、神社の氏子惣代吉本惇氏、池戸信次郎、西見音市が祭礼の世話をすることになります。

歯の欠けて落ちるようになると、やがては家がへると通学児童数も減少し、やがては学校の運命が追がさつつあります。産業の問題とは別に子弟の教育問題から残存の農家をおびやかしきつります。各種団体の幹部や役員が市街地居住者である二と日は実感がない故、その同情は儀式的に存ると思はれます。しかも農家はバスストラムと世話を累したことを感謝し、老病消えの役目を果します。

(一九五六年五月末日大雨、一日雨量七十八ミリの日、アルツラ区の自宅にて 西村生)

## タラード 罷り通る

タラード

罷り

通る

去る五月末五日夕刻町の裁縫塾に連つて居る娘さんたち三名がG丘の入口に立ちかかると、かねてこれを狙つていたらしく五、六名のタラード、内二名は日本といわれるのが襲いかつた。娘さんはビックリ悲鳴を上へて逃げたが一人はとうとうつかまり、かづき上へられて、家にタラード達の人身喰養になつた。と誠しやかな噂ではバストスの町に流れてい石。その筋では訴えがないからと犯人を追及せぬ林子だが、ひそかに調査していふとも言われど、まだ雲をつかむような話。

娘の三人歩きも危い世の中であることか判つた以上、以後父お男性と同行せぬといけない。夕方から夜方にかけ、男と女う動物はあべしの感覚になり道義の受けた事を恥辱とするようお口式な考え方をして、世の悪をヨーチョーすべく堂

## 道路で子供を遊ばるな

去る五月二十七日午后三時頃コレット左云ラルのクスクルさんが自動車でホント上を除行し警笛を、ならして止らうとすと折柄道路上遊んでいた柴田のジョージ君(五才)が走り向きのまゝ、猪突かりをやつて、うのとぶつかり、はねとばされまた雲をつかむようだ。又老舗(鉄道)でなく車道で子供の遊ぶのは親の不注意で車

方をみて、世の悪をヨーチョーすべく堂アーバルガス街、アーバル街の辺の人口、特に注意して起訴すべきであらう。泣き寝入りはもらわぬといけない、どちらがいいわいではなく、あなたが子供さんが片輪になつたらどうしますか?

## エスペランサ一區

### 蚕祖神社例祭

来る六月二十九日はエスペランサ区に鎮座します蚕祖神社の例祭が催されます。祝詞から始まり、氏子の参拝、それが予想して、その専門の智識を披露して下さるよう依頼した方は不日その機会が訪れます。それであつうと思ひます故、更に御研究室は区長吉本惇氏で、サイハイを振り、神社の氏子惣代吉本惇氏、池戸信次郎、西見音市が祭礼の世話をすることになります。

一金式百針也 中央区へ御寄贈

(御主人他様御供物香美送りの代りに贈呈)

角南勉様  
御遺族様

## 地租納入御注意

毎年のことですが地租納入期日です。

○六月一日より三十日迄  
頭字MよりZ

一ヶ月全額払へば割引があり、都合で半金支払つてもよし、又前記期日より早く早く払つてもよいことになつていて

支払場所(コレトア エヌキヤル、ヘルナンデスカーナ横)

一九五六年度 トキワグラブ 地方講習案内

10 - 6 - 5

主催  
社団法人 ブラジル4日協会

ブラジル国内の生活は色々な方面から危機が叫ばれてゐるが、殊に農村の生活も、地力のあとろえと、打ちつづく天災のために収入の減少、支出の増大で不況の波が次第にあしよせて来ました。然れど國では農業労働者の方々に困窮にあつて、ブラジルの貧困農業労働者の現状、直上

の外目で、農産物を運搬するに便利な車輌が農産物の運送上  
りの見透しはつかない。必需品は益々値上がりするばかりだ。  
一体これからの農村はどうなるだろうか？

たるが、このよきな問題を足台にして廣い視野と断半たる実踐の精神にもえて立上つてもらわなければならぬ。されば、ヨーロッパの青年男女の自覺のために、絶えまない訓練が必要だ。ジヤカレ一州立農学校は今回、自ら学校を開放して右の目的に協力することになつたことは誠に幸いなことです。若い村の二世男女諸君はどしどし、こういう講習に出席して下さい。

期 會 場 中央線ジヤレー市農学校エスコーラアグロテクニカ、コネト、ジョセ  
日 一九五六年六月二十二日(金)午后一時より受附(学校にて)  
暮 東 バラナ州(別に地方講習あり)タラノ中央線、郊外、ジエキ  
全 七月二日(月)朝解散

エヌテ、ハウリス、ソロカバト、其他線青年男女（年  
理念方、一般飲食、男子、着装、口玉成方、上裏、巴斗、

科 目 11 理念方式  
械 植林、花卉、  
能 教養、男子、畜產、加工、栽培、土壤、肥料、農業機  
女子、家事一般 加工、蔬菜、飼育、外音樂、大

シネマ・ナトノリクレ一シミン  
一般

注中意達時日功過之付至急本部 4 H C do Brasil C. Postal. 184

講義八日伯兩語半々、伯語ニフレルヨイ機会モアル。講師ハナリ指導員野上、生田、溝口、日系農学士、伯人農學士、外日系講師、寺參品、毛利、山本、中東、望之用品、行水、大河内、大曾根、大曾根。

サシパウロからジヤカレーへ

○オニバス  
アベニーダイヒランガー、一九番地より毎三時間(35分)エスタソソルテ駅前より三時間毎に発車

青年団員の父兄に御願い

前掲のようないま 4 H C 講習会の案内状が参りました。これは毎年一月一日より一週間乃至十日にて毎年開催される定期 4 H 指導員養成の講習会ではなく臨時に今回計画されたものであります。

御存知の通りバストス移住地の更生が強く叫ばれてゐる今日、直接大地と取組む青年の農業上の知識を、おろそかにして居てよい筈はありません。わがバストス青年圃から 4 H 指導員養成講習会に出席した者は一昨年五名、一昨々年三名、昨年一名といふ微々たる受講者に過ぎません。もつとむづかしく父兄の方に青年の勉学について関心をよせたいとき度いと思ひます。

青年がねむつてゐる、青年が役に立たないと口ぐせのようと言われる時は常に父兄の方々にはありますか。それならばなぜか第一にあなた方の子女を、勉学の好機に活らせしめないのですか、どうぞ今回のよう百千ヤンスを送ることなく、子弟を講習会に受講せさせよう萬障おくり合せ下さい。

(次回もじりん下さい)

バス・トス聯合青年団之長

微

# 支部对抗野球大会

に就て

去る五月二十六日産組会館に於て支部对抗野球大會を開き部長會議を開き左の事項を決議した

期 日 六月十六、十七、十八日の三日間

場所 中央グラウンド に於て

参加チーム 参加確定チームアルト、ボンズ、カスカッタ、中央、エスヘンサ、

カルツ、アーヴィング、クロリア、サウス、ウニオン、ビトリア(複耕地)、  
参加不確定チームロタレツ、ウニオン、シャカフ

D 試合方法 三位決定戦を含む十一試合を初日、二日目4、最終日4試合とする  
(トーナメント) 位の時間、部合により三位決定戦を行はるべし  
コールドゲームは五回で十点、七回で七点の差ある時採用す

E 選手資格 当地在住内外へに依る編成チームなること、専各支部よりチ  
ム編成上人員不足の爲め若干名より特別出場者名の呈出あれど  
之を認む

F 参加費 出場チーム毎に金六百五十クルセロとす。不出場チーム口之を免除す

G 大會經費 参加費にて賠り不足の節は本部会計より補う。

H メンバー及參加費提出 六月二日迄に体育部追届出ること。主將名を記すこと

I K J L G F 組合 抽籤 フリーにて行う

C H G F カンボ整備 六月十五日正午より各支部代表一名宛、尚整備終了後抽籤並行  
細目 入場式 六月十六日午前八時

審判員は各支部より探しすべく各支部長に連絡すること

## 4Hクラブ受講

おすすめ

九月七日聖市で行はれる第九回全伯野球大会へ主催聖州野球連盟への出場権獲得の爲め各隊で予定が行われるが、ハカリスタ線では未だ八月十一日、十二日ドラセナ市球場にて行われることとなつた。バストス軍は近く新編成を予え、監督は西君辞退して今回より板垣勝一君へウニオンタ就任に決定した模様である。同君はウニオンタケムの主柱、另一墨として知られることがないが、人格圓滿、衆望を集めていたりで、その擧擗振りが注目されていふ。

自己譯化 新津牛九

清潭の愛の流れはわがかりだ  
隔々までも實けるなり

青年たちは陸上野球だといふと目の色をかえて、家事を打捨てて、とげ出しに行くが、もう少し青年団は青年へ農事の指導をして工工だろうと云つた人が多く、前頁一ページに至つて4Hクラブである。今このことでギロチンをするのではなく、前頁一ページに至つて4Hクラブで農事に対する新感覚の意欲、これはどうしても講習会へ出席して大家たちから学はなくてはならぬ、陸上野球日本クリエイターにすかない、さてレフューションのない人世は木のないハク山である(末音)

nº 7) Continuação

SEM FAMILIA

-Hector Malot-

A esta ordem, o cãozinho que até ali não tinha feito o mais pequeno movimento, levantou-se com ligeireza, e erguendo-se nas pernas trazeiras ruzou as mãos sobre o peito, e em seguida fez um cumprimento tão grande ao dono, que o boné roçou-lhe pelo chão.

- O que eu chamo "Capi", continuou Vitalis, quer dizer "Capital" m italiano, é o chefe dos caês; é ele quem, como mais inteligente, transmite as minhas ordens. Este elegante de pelo escuro é o signor "Zerbino" que quer dizer galante, nome que ele merece por todos os respeitos. Enquanto aquela menina, com ar modesto, é signora "Dolce", uma inglesa encantadora, que merece igualmente bem o seu nome de Dolce. E com estes personagens, celebres cada um a seu modo, que eu tenho a vantagem de correr mundo, ganhando a vida mais ou menos bem, segundo os acasos da sorte favorável ou desfavorável. Capi! O cãozinho cruzou as patas dianteiras. - Vê, disse este, que os meus discípulos são inteligentes, mas a inteligência só se pode apreciar em todo o seu valor, pela comparação. Ai está a razão porque alisto esse rapaz na minha companhia; fará o papel de um animal e a esperteza dos meus discípulos será então ainda mais bem apreciada. - Oh! para fazer de animal? interrompeu Barberin.

- E preciso ter esperteza, continuou Vitalis, e parece-me que ela não faltará a esse rapaz, quando tiver dado algumas lições; enquanto ao mais veremos. E para começar vamos vêr já um prova disso. Se ele for inteligente há de compreender que, com o senhor Vitalis tem a facilidade em passear, em percorrer a Franga e dez outros paizes, em levar uma vida livre, em lugar de ficar atrás dos bois, a andar todo o dia no mesmo campo, desde pela manhã até a noite. Enquanto que, se não for inteligente, chora, grita, e como o senhor Vitalis não gosta de crianças má, não o levava consigo. Então a criança má vai para o hospicio onde tem de trabalhar muito e comer pouco.

Eu era bastante inteligente para perceber estas palavras, mas da compreensão á execução, havia uma distância terrível a vencer.

- Agora, continuou Vitalis, voltemos aos nossos negócios. Dou-lhe pois trinta francos. - Não, quarenta. Travou-se uma discussão; mas Vitalis em breve a interrompeu: - Esta criança deve-se aborrecer aqui, disse ele; é melhor que vá passeiar para o pateo da estalagem e brincar por lá.

Ao mesmo tempo fez um sinal a Barberin.

- Isto mesmo, disse este, vai para o pateo, mas não te mexas de lá antes de eu te chamar, ou senão, olha que comigo te tens de haver.

A discussão entre Vitalis e Barberin durou muito tempo porque se passou mais de uma hora antes que este viesse ao pateo. Finalmente, viu-se aparecer: estava só. Viria buscar-me para me entregar nas mãos de Vitalis.

- Vamos! disse-me ele, a caminho para casa. Mas, pouco mais ou menos dez minutos antes de chegarmos, Barberin, que ia adiante, parou:

- Sabes, disse-me, puxando-me bruscamente por uma orelha, que se contas uma unica palavra do que ouviste, paga-lo-as caro; por isso, cuidado! No dia seguinte, quando me levantei não vi a mae Barberin.

Quando eu a procurava, andando em volta da casa, Barberin perguntou-me o que queria. - A mama. - Foi a aldeia, só volta depois do meio dia.

Sem saber porque esta ausencia inquietou-me. Ela, na vespera, não tinha dito que ia á aldeia. Porque não tinha ela esperado para nos ando partissemos? Um receio vago oprimiu-me o coração; sem conhecer o perigo que me ameaçava, tive no entanto o pressentimento de que ele existia. Barberin olhava para mim com um ar bem pouco animador; querendo fugir aquele olhar, fui para o jardim. Estava ajoelhado em cima da terra, encostado ás mãos com o nariz em cima das catufas, quando ouvi uma voz impaciente gritar pelo meu nome. Era Barberin que me chamava. Apressei-me a voltar para casa. Qual não foi o meu espanto quando vi, em frente da chaminé Vitalis com os seus caes. Compreendi instantaneamente o que Barberin me queria. Vitalis vinha buscar-me, e era que a mae Barberin me não pudesse defender que Barberin a mandara pela manhã á aldeia.

Sentindo bem que não tinha a esperar auxilio nem piedade de Barberini corri a Vitalis. - Oh! meu senhor, exclamei, pelo amor de Deus, não me leve. Desatei a chorar, soluçando. - Entao, meu rapaz, disse-me ele meigamente, não has de ser infeliz comigo, eu não batoo nas criancas, e depois terás a companhia dos meus discípulos, que são muito divertidos. De que tens tu saudades? ( continua). - Da mae Barberin!

世界一との定評あるトヨイツ製

ブアーフア・ニシンは輸入困難

輸入アジオの値上がりで

大巾の値上り致します

御承知の如く内国品はすでに値上がり致しました

PFAFF

Casa  
Maeda  
Bastob



ブアーフアミシンのような高級品は  
輸入禁止の噂もあり、此後入干困難  
となりましよう

當店在庫品ドイツ製ブアーフアミシンお求めの方は

来る六月十二日迄に御用命あれば以前の値段で差し上ります  
この好機を逃さず御申込下さい

バストス

前

田

商

店

生長の家 御通知

佛教  
講演會  
来る六月十三日夜七時半

場所 バストス産業會館

講師 田淵一志先生

田先生は今回日本より派遣せられた新聞教師であります

お詫のあと 金興として

各 位

日本の現状など織りませ面白く且つ有益な講話であります  
多款御聴歎迎いたします

バストス佛教會

御幸リ此處の都會で御依頼、本告のせうれませ

右片寄贈に至りました

前回過報(六月三日附二二一號)にて練成会へ  
御奇附頂いた中、書き落しがあります  
したがて、ここに更なる発表致します

中央

穂木田一男様

白米三日分

コナヤ産組

倉庫様

冷凍水童半額分